

せつなくも、たおやかに。

生誕125年  
記念

# 竹久夢二



## 展

ふたつのふるさと ふたつのコレクション



平成22年1月6日(水)→25日(月) / 京都高島屋グランドホール〈7階〉

開場時間＝午前10時～午後8時(ご入場は閉場30分前まで) ※最終日1月25日(月)は午後5時閉場。

入場料(税込)＝一般800円(600円)、大学・高校生600円(400円)、中学生以下無料

※( )内は前売り及び団体10名様以上の割引料金。※前売券は京都高島屋7階チケットショップにて1月5日(火)までお求めいただけます。  
※当館については、「障害者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。  
※トワイライトサービス:午後6時からは半額。

主催＝夢二郷土美術館、竹久夢二伊香保記念館、NHKサービスセンター、京都新聞社

 **Takashimaya** KYOTO  
www.takashimaya.co.jp

「変わらないのに、あたらしい。」

入場  
割引券

生誕125年  
記念

# 竹久夢二

ふたつのふるさと  
ふたつのコレクション

■平成22年1月6日(水)→25日(月) ■京都高島屋グランドホール〈7階〉  
※開場時間:午前10時～午後8時(ご入場は閉場30分前まで) ※最終日1月25日(月)は午後5時閉場  
入場料(税込)＝一般800円→700円 大学・高校生600円→500円 中学生以下無料

本状1枚につき  
2名様まで割引料金にて  
ご入場いただけます。



邪宗渡来(大正7年)



旅の唄(大正7年)



こたつ(大正4年)



直筆のスケッチブック  
(撮影/小林庸浩  
『夢二が好き』文化出版局)



## ロマンとモダン。夢二の、二つの夢。

大正ロマン漂う独自の情感をたたえた美人画で一世を風靡し、明治・大正・昭和を駆け抜けた、竹久夢二。一方では、書籍の装丁や生活用品のデザイン、パッケージデザイン、さらに文章と装丁のすべてを自ら手がけるなど、グラフィックアートの先駆者として当時の商業美術の世界や出版界において画期的な役割を果たしました。

本展では、夢二の生まれ故郷である岡山の夢二郷土美術館と、理想の創作活動を展開しようとした群馬の竹久夢二伊香保記念館の「ふたつのふるさと」から所蔵品を厳選。両館は、それぞれに特色あるコレクションの存在により、長年をかけて質量ともにすぐれた夢二コレクションが形成されていることでも知られています。

会場では、「立田姫」「邪宗渡来」「こたつ」などの代表的な肉筆画とともに、装丁本やデザイン作品、舞台美術など幅広い夢二の業績を展示し、その努力と力量がうかがえるスケッチブックや、アルバム、スクラップブックなど、自らが生前保管していた貴重な遺品も公開。ふたつのコレクションから約四百点を展覧し、今もなお多くの人々を魅了する夢二の芸術や生涯を改めてご紹介します。



半襟圖案 とんぼ  
(大正3~5年)\*部分



苺の圖案(大正3年)



半襟圖案 くびしん草  
(大正3~5年)



半襟圖案 いちご  
(大正3~5年)



帯 いちご(大正3~4年頃)

表の作品「立田姫」昭和6年

夢二郷土美術館/〒703-8256 岡山県岡山市中区浜2-1-32 TEL(086)271-1000 <http://www.yumeji-art-museum.com/>  
竹久夢二伊香保記念館/〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町544-119 TEL(0279)72-4788 <http://www.yumeji.or.jp/>

**高 Takashimaya** KYOTO  
[www.takashimaya.co.jp](http://www.takashimaya.co.jp)

「変わらない」のに、あたらしい。

入場  
割引券

生誕125年  
記念

# 竹久夢二

ふたつのふるさと  
ふたつのコレクション

■平成22年1月6日(水)→25日(月) ■京都高島屋グランドホール<7階>  
※開場時間:午前10時~午後8時(ご入場は開場30分前まで) ※最終日1月25日(月)は午後5時開場  
入場料(税込)=一般800円→700円 大学・高校生600円→500円 中学生以下無料

本展1枚につき  
2名様まで割引料金にて  
ご入場いただけます。